

その他の花と緑のまちづくりに関する取り組み

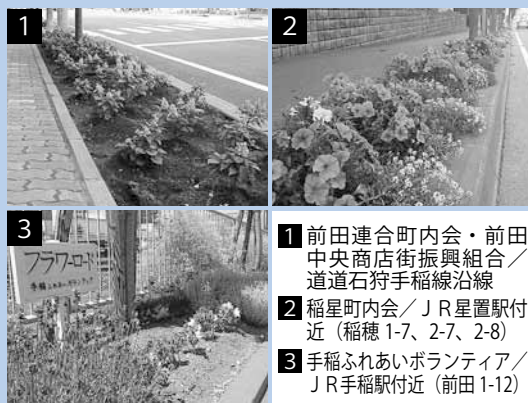
区では、花と緑のまちづくりを進めるため、地域の人たちと力を合わせて、さまざまな事業を行っています。

歩道に彩りを

歩道美化(ます花壇制作)事業

街路樹の植樹ますなどを利用した花壇作りをお手伝い。街路樹の緑とともに道路景観に彩りを添えるこの取り組みの目的を理解し、積極的に花壇の制作と管理をしてくれる団体に花苗の助成をしています。

※今年度の受け付けは終了しました。次回受け付けは平成26年春の予定です。



- 1 前田連合町内会・前田中央商店街振興組合／道道石狩手稲線沿線
- 2 稲星町内会／J R星置駅付近(稲穂 1-7、2-7、2-8)
- 3 手稲ふれあいボランティア／J R手稲駅付近(前田 1-12)

空き地に彩りを

コミュニティガーデンプラン

地域住民が主体となって市道や公園など市有地の空きスペースを利用した花壇作りに取り組み、地域の美化やコミュニティ形成に役立てるものです。区では花壇づくりを始めるための資材提供や空きスペースを探すお手伝いをします。



- 1 おおぞら町内会／西宮の沢やまびこ公園(西宮の沢 4-4)
- 2 稲山第一町内会／稲山ハッピー公園(前田 7-17)
- 3 前田くみあい団地町内会／前田いちご公園(前田 1-9)

新たな手稲のランドマークに!?

ていぬ型「トピアリー」完成!!



7月13日(土)、手稲区マスコットキャラクター「ていぬ」の形をした苔の※トピアリーがJ R手稲駅南口のロータリーに出現しました。

これはJ R手稲駅南口ウエルカムフラワー事業の一環として、手稲を訪れる人におもてなしの気持ちを表すとともに、手稲に親しんでもらえるよう設置されたもの。魅力ある「ふるさと手稲」の新たなランドマークとして、大きな期待が寄せられています。

また、トピアリーの周囲に設置したプランターの花は、手稲中央小学校の児童が種から丁寧に育てたもの。区民と行政が一体となり、区の魅力づくりに取り組んでいます。

※トピアリー＝樹木や低木などを刈り込んでつくる造形物のこと。

手稲中央小学校の6年生108人が、約3カ月かけて、丁寧に花を育ててくれました!



トレーに土を入れ種まき。うまく育ってくれるかな!?



ポットに植え替え。順調に育ってきた!花も咲いているよ!



プランターに植え替え。たくさんきれいな花が咲いたね!



▲7月13日に行われたトピアリーの除幕式の様子。多くの方がお祝いに駆け付けてくれました。

◀J R手稲駅自由通路「あいくる」からの眺め。構内からもトピアリーやきれいな花が確認できます。